

「第10回新潟プライマリ・ケア研究会」で発表しました

平成 28 年 8 月 28 日(日)新潟県医師会館において、「第 10 回新潟プライマリ・ケア研究会」が開催されました。

この会において、本学医学部医学科 5 年の櫛谷直寿君が「豪雪中山間地域における高齢者の生活環境と健康に関する聞き取り調査(1)ー通院と交通手段についてー」と題して、また同じく 5 年の川上優吾君が「同(2)ー都市と比較した人のつながりー」と題して口演発表をそれぞれ行いました。2 人は昨年秋に実施した医学研究実習にて魚沼市の住民を対象とした聞き取り調査を行い、そこで得られた結果を今回発表しました。

県内各地のプライマリ・ケア関係者が集まる中で、これまでの調査・研究の成果を十分に生かしてプレゼンテーションすることができました。フロアからは今後の調査にも生かすことのできる意見・コメントをいただき、次年度以降の調査へ向けて弾みのある会となりました。

